ML-00024

01
D-5608-02

ＫＩＩＫＯ　シャウカステン

取扱いについて

◎取扱い上の注意事項（必ずお守り頂くこと）

◇シャウカステンは１００Ｖ電源用に製作されておりますので、高電圧では使用できません。

◇シャウカステンは５０Ｈｚ，６０Ｈｚ用の区別があり、地域により周波数が異なります。周波数が合っているか確認してご使用下さい。異なったものを使用されますと、トラブルの原因になります。

◇１ケ所の電源コンセントから多数のシャウカステンを使用されますと、電気容量が不足し蛍光灯が点灯しにくくなります。必ず電気容量を確認のうえご使用下さい。

◇設置場所が処置室など床がコンクリートや土間の所でご使用される場合は、安全の為アースの接続をして下さい。

◇壁掛型（壁取付け型）の場合は、壁面の構造・材料により取付け強度が充分保持できる方法を選択して工事を行って下さい。

◎故障と対処方法

症　　状	対　　処　　方　　法
スイッチをいれても蛍光灯が点灯しない	電源プラグがコンセントに入っているか、スイッチの良否、蛍光灯の接触不良、配線の断線を調べる
特定の蛍光灯の点灯不良	蛍光灯，グロー球の交換　安定器又は配線回路の断線等を調べる
蛍光灯のチラツキが多い	安定器の周波数の確認　電圧の低下を調べる　蛍光灯の劣化の時は交換
部分的に照度のムラがある	一部の蛍光灯が点灯していないか、蛍光灯の劣化を調べる
振動音（ウナリ）が生じている	安定器がしっかり固定されているか調べ、不具合の場合は交換

◎蛍光灯・グロー球の交換

◇蛍光灯が劣化すると光源のムラが大きくなり観察に支障をきたします。蛍光灯の両端部分の光量が低下した場合は、新しい蛍光灯と交換して下さい。その場合、できれば全部の蛍光灯とグロー球も交換して頂きますと、消費電力も少なくすみ均一な明るさになりフィルム観察がしやすくなります。

◎スイッチ部について

◇シャウカステンの蛍光灯の点灯は、通常グロースターター方式です（インバーター方式は別）。スイッチをＯＮにしても点灯しない場合は、前面のアクリル板をはずしてグロースターター又は蛍光灯の接触不良が起こっていないか点検して下さい。

◇インバーター方式の場合、スイッチをＯＦＦにしてすぐに再びＯＮにしますと、その特性上蛍光灯が点灯しない場合があります。２～３秒間おいてからＯＮにして頂ければ問題ありません。

機種別の使用蛍光灯

使用蛍光灯	性　能	機　　種
ＦＬ１５ＳＤ	１５Ｗ昼光色	品番末尾が１の場合（例）ＫＳＡ－４１１
ＦＬ２０ＳＤ	２０Ｗ昼光色	品番末尾が２の場合（例）ＫＳＡ－２１２
ＦＬ３２ＳＤ	３２Ｗ昼光色	品番末尾が３の場合（例）ＫＳＡ－３１３
ＦＬ４０ＳＤ	４０Ｗ昼光色	品番末尾が４の場合（例）ＫＳＡ－４１４

◎シャウカステンの設置場所および壁掛型取付けについて

◇設置場所は直射日光の当たるところは避けて下さい。外光が強いと透過光によるフィルムの観察がしにくくなります。

◇外部からの風当りが強い所はフィルムが風にあおられて、クリップから抜け落ち観察の妨げになりますので避けて下さい。

◇壁掛でご使用される場合、壁材により使用するネジが異なります。壁材に合ったネジを使用して下さい。

①コンクリート壁の場合は、壁面に孔をあけ鉛又はプラスチックプラグを打ち込んで本体内側からタッピングビスで取付けます。

②ボード壁の場合は、壁面に孔をあけボード用ビスで本体内側から取付けます。

③表面鉄板張りのパーテイション又は木製の壁面の場合は、本体内側からタッピングビスで取付けます。

◇アクリル板の取り外し方については、別紙（アクリル板のはずしかた）を参照して下さい。

アクリル板は時々布等で内面・外面をふき、きれいにしていますと観察がしやすくなります。

◇卓上・壁掛兼用型の場合で２段型をご使用の時は、本体の安定の面で、卓上でのご使用は避け壁掛で使用されるようお薦めします。どうしても卓上で使用される場合は、別途安定のための補強工事をして下さい。

◇フィルムの着脱方法

上部フィルムクリップに下方より差込むと、フィルムは固定されます。フィルムをはずす場合は下方に引っ張り外します。

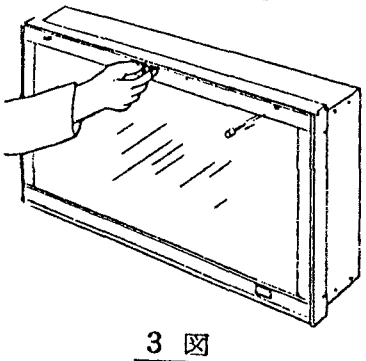
※フィルムクリップの不具合の場合は、上部のアルミ枠のクリップ部の内側に装着しているプラスチック部品を交換しますと、正常にご使用頂けます。

医療用具製造業許可(販用)第1035号
木原医科工業株式会社
〒537 大阪市東成区中本５－７－１０
TEL(06)971-4614㈹ FAX(06)976-7604

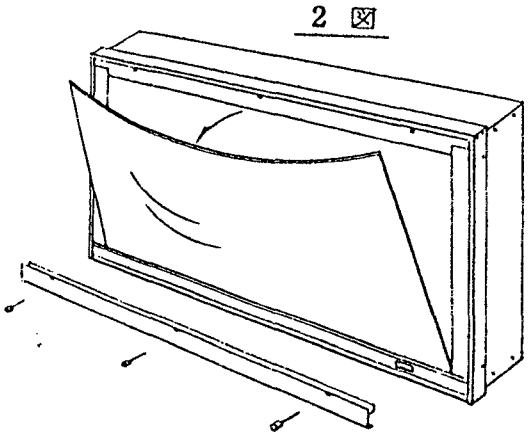
アクリル板のはずしかた

○本体からアルミ枠全体をはずす必要はありません。
1図のように正面上のつまみを抜きとり、クリップ部だけをはずします。
2図のようにアクリル板をそらせてはずします。（1段・2段型共通）

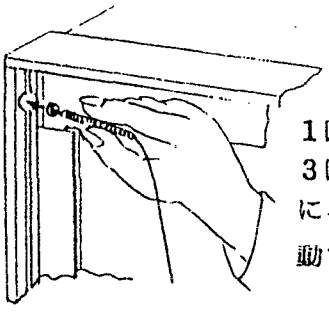
1 図



2 図



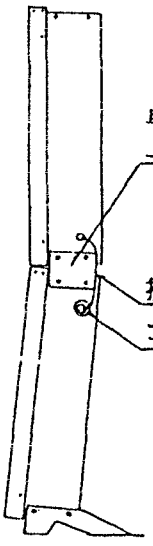
3 図



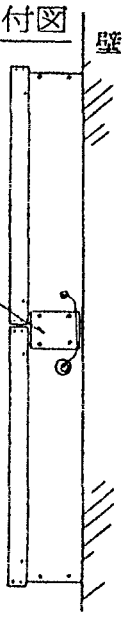
ナイロン糸（付属）のとりつけと使用法

1図のように、クリップ部分だけをはずしてください。
3図のように、アルミ枠左右のミゾの上方にある丸い孔に、ナイロン糸両端の頭部をさしこんで左右均一に上下動させて使用します。

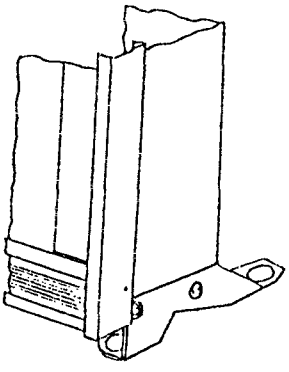
卓上2段型取付図



壁架2段型取付図



卓上脚取付図



卓上連結金具
上段垂直・下段傾斜

壁架連結金具、垂直

接続ACコード

コンセント